


一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和3年11月9日

山北町議会議長 児玉 洋一 殿

受付番号	第1号	質問議員	9番	府川 輝夫	
件名	一貫教育保育を活かすために園の統合を				
要 旨					
<p>令和3年度「山北の教育」では、令和3年度から小学校1校、中学校1校となり、これまで取り組んできた園・学校間の連携をより一層深め、連続した質の高い教育と切れ目ない支援の充実を目指し「0歳から15歳までの一貫教育・保育」を進めていく必要があると宣言しています。</p> <p>しかしながら、先の9月定例会の答弁では、目的や概要、スケジュール等その姿が見えてきませんでした。</p> <p>そこで、改めて山北町が進めようとしている「0歳から15歳までの一貫教育・保育」について質問するとともに、提言します。</p> <ol style="list-style-type: none">0歳から15歳までの一貫教育・保育推進検討委員会では、令和3年度中に基本方針を策定し、令和4年度から基本方針を基にした取組みをするとされているが、具体的検討事項とタイムスケジュールは。0歳から15歳の一貫教育・保育を進める全体の目的と具体的な特長及び期待する成果は。 また、0歳から2歳児、園児、小学生、中学生の各段階における具体的な方策と目標及び達成の姿は。世界の友達との交流や国際社会での活躍など、英語力は対話の基礎である。未就園児を含め、園・小学校・中学校の連続した英語教育の充実を。令和4年度本格導入する方向で、中央教育審議会において具体的な内容や方法を検討している「小学校高学年の教科担任制」の導入は。川村小学校・山北中学校と町内の1小学校1中学校の特長を活かし、こども園・幼稚園・保育園を統合した一園化による質の高い教育・保育体制を。 <p style="text-align: right;">以上</p>					